

# かがやきの杜

発行/久美の浜福祉会 かがやきの杜  
 あおぞら(生活介護・相談支援・短期入所)  
 つばさ(就労継続支援B)  
 佐濃ホーム(グループホーム)  
 くみはまホーム(グループホーム)  
 〒629-3557 久美浜町竹藤22-1  
 TEL 84-0759 FAX 84-0858  
 社の散歩道(就労継続支援B)  
 〒629-3405 久美浜町864-1

新年のご挨拶が遅くなりましたが、二〇二六年あけましておめでとございます。町内の皆さまにおかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年中は、社会福祉法人久美の浜福祉会に対して、温かいご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。本年も皆さまのご期待に添えるよう、福祉の充実と地域とのつながりを深めながら取り組んでまいります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

さて、久美の浜福祉会は、前身である久美浜共同作業所を一九九〇年に竹藤の地で、利用者八名、職員二名により開設いたしました。その後、事業を拡充し、現在では利用者約七〇名、職員も約五〇名の大所帯となりました。竹藤の地が発した法人ですが、二〇二〇年に旧久美浜町役場へ「豆腐・せんべい」部門が移動し、二〇二一年四月にはカフェを併設した「社の散歩道」として新たにスタートしました。また昨年四月には、京都府及び京丹後市をはじめ一区域の皆様、土地を提供していただいた皆様のご理解とご協力のもと、隣接地に念願でありましたグループホーム「くみはまホーム」を開設することができました。「くみはまホーム」は、男女それぞれ

九名の定員に加え、緊急入所枠として各一名を設けています。入居者の皆さんが地域の一人として生活できるよう支援を進めているところですが、地域行事へ参加するとともに、まるかじりまつりでは会場の一部として施設を使用していたり、地域との交流も広がっています。地域に開かれたホームづくりも重要な課題です。

今年度は「くみはまホーム」「佐濃ホーム」に地域連携推進会議を設置しました。利用者や地域社会の接点を増やし、地域での生活を支える仕組みです。地元住民代表の方にもメンバーとして参加いただき、ホームの運営や利用者の皆さんの日常生活を知っていただく機会を設けています。利用者の皆さんが、地域住民として普通の生活を送ることを目指しています。

一方、障がい者福祉を取り巻く環境は、急激な物価高の影響を受け、年々厳しさを増しています。障害基礎年金や施設での就労による賃金は物価上昇に追いついておらず、障がいのある方々の生活は一層厳しいものとなっています。施設運営においても同様で、三年に一度の報酬の見直しでは物価上昇に対応し

最後にになりましたが、皆さまのますますのご多幸を心より祈念いたしますとともに、本年も一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

きめちゃん  
 もめんくん

かがやきの杜

## 新年のごあいさつ

# これからも地域とともに

理事長 橋本昌明



## きょうされん 第49次国会請願署名・募金運動開始!

この活動は、障害者福祉についての法制度拡充を求める請願であり、署名活動を通じて多くの方々に仲間の思いと日々取り組んでいる仕事を知っていただくことを目的としています。活動を通じて久美浜町の皆様と共に“温かくて優しい地域”を築いていけることを願っています。

## つばさ豆腐いかがですか

地域の皆さま、いつもお世話になっております。豆腐せんべい班は、国産大豆の美味しい手づくり豆腐を各地区のご自宅へ配達を行っています。ご希望の方がおられましたら、お気軽にご連絡ください。配達日は下記のとおりです。

火曜日・・・一区、二区、佐濃地区  
 金曜日・・・神野地区、川上地区、湊地区、田村地区  
 お問い合わせ先：社の散歩道 0772-82-9393

### 冬季物品販売のお礼

冬季物品販売に御協力いただきましてありがとうございました。心から感謝申し上げます。売り上げは仲間（利用者）の工賃として、還元させていただきます。今後ともかがやきの杜への御支援・御協力のほどよろしくお願い致します。

## 新職員紹介

豆腐やせんべい製造など初めてですが仲間に色々教えていただき少しずつではありますが作業にも慣れてきました。地域販売では、色々な方に会えて大変有意義に過ごし、また日々の作業に奮闘しています。まだまだこれからですが少しでも早く作業を覚えて、仲間の力になりたいです。社の散歩道 岡田

仲間の皆様の感性で出来上がる商品に感動しています。仲間の皆様と一緒に作品作りなどの仕事を頑張っていきたいと思っています。よろしくお願ひ致します。あおぞら 今井

分からない事ばかりですが仲間の皆さん、スタッフの皆さんと早く馴染んでいけるよう頑張りたいと思いますのでどうぞよろしくお願い致します。あおぞら・ホーム 高田

## あともがき

インフルエンザや新型コロナウイルスなどの感染症が全国的に流行する時期です。外気温や室温の低下によりウイルスが活発化しやすく、免疫力は下がりやすい季節。こんな時期には、質の良い睡眠やバランスの取れた食生活、ストレス管理（適度な運動）に心掛ける事で、免疫力を高める事が出来ます。感染を防ぐためには、3つのポイントが大切です。

- ①手洗い・うがい・マスクの着用・換気などをし、日々の予防を習慣化しましょう。
- ②十分な睡眠・栄養・運動をし、免疫力を保つ生活を心掛けましょう。
- ③体調の変化を感じたら、自己判断せずに検査や受診へ行き早めに対応しましょう。

3点のポイントに心掛け、毎日元気に寒さを乗り越えましょう。

## くみはまホーム・佐濃ホーム 地域連携推進会議

令和7年12月17日（水）、くみはまホームと佐濃ホームにおいて地域連携推進会議を開催しました。

会議には利用者、利用者のご家族、関係機関、地域住民の方々に参加いただき、くみはまホーム7名と佐濃ホーム5名の方に参加いただきました。

会議では、それぞれのホームの概要や利用者の生活、ヒヤリハット事例について報告を行い、取組状況や課題について、皆様から率直な意見をいただきました。特に利用者の生活や地域との交流については、各機関の立場から具体的な意見が出され、連携の必要性が共有されました。また、併せてホームの見学も行いました。

引き続き継続的に会議を開催し、ホーム運営の透明性やサービスの質の向上に繋げていきます。ご出席いただいた皆様、ありがとうございました。



地域連携推進会議とは…  
グループホームにおいて、利用者が地域で安心して暮らせるよう、事業所・家族・地域関係者等が集まり、支援内容の共有や課題の検討、地域との連携強化を図るための会議です。

## 12月のホームの取組み



職員と一緒に豊岡へ買い物・昼食へ出かけました。男女2グループに分かれ、女性グループは「久しぶりに汽車に乗りたい!」という希望もあり、久美浜駅から豊岡駅まで電車でお出かけしました。電車に乗る機会が少ないので、楽しみもあり、緊張もあったかもしれません。自分で切符を買ったり、窓から見える景色を楽しんでいました。豊岡駅からはかがやきの杜の公用車で移動し、丸亀製麺で、昼食、コープデイズで買い物を楽しみました。

男性グループは、かがやきの杜の公用車でお出かけしました。ふじの実では自分の好きなメニューを注文して、美味しくいただきました。昼食後は、メガストックとアイティで買いものを楽しみました。少し疲れが見え始めた午後3時頃、アイティの喫茶コーナーで休憩をとったあと、ホームに帰ってきました。仲間からは、「また連れて行って。」「ご飯が美味しかった。」などとても好評でした。外出する事で気分転換だけでなく、運動不足の解消や仲間の親睦を深めました。今後も継続して取り組めるようにしたいと思います。

## 笑顔あふれる一年のスタート初詣へ

1月6日に如意寺へ初詣にでかけました。足もとは悪かったですが、利用者の方達は「何を願いしようかな」と少し緊張した面持ちで山門をくぐられていました。

本堂では、それぞれに手を合わせ、真剣な表情でお参りされる姿が印象的でした。帰りには、おみくじを引いたりお守りを選んだり心穏やかなひとときを過ごすことができました。皆様の笑顔輝く一年になりますようにサポートしていきたいと思えます。



## 成人式を開催しました

成人年齢は18歳となりましたが、かがやきの杜では人生の大きな節目である、20歳を迎えられた方をお祝いする成人式を行っています。1月14日（水）、かがやきの杜体育館にて、岩崎大和さん、岩本未結さんの成人式を開催しました。

当日は、京都府丹後保健所 福祉課長 中尾修志様をはじめ、与謝の海支援学校 進路指導 中村美穂様、同校寄宿舎代表 井崎雅弘様、竹藤区区长 森本真太郎様、かがやきの杜家族会 会長 山下智恵美様 等9名の来賓の皆様、ご家族、仲間、職員を含む総勢103名で新成人の門出をお祝いしました。

第1部の式典では、来賓の皆様より温かいご祝辞をいただき、仲間代表からプレゼントと花束が贈られました。新成人のお二人からは、「頑張ります」と力強い決意の言葉が述べられ、会場は大きな拍手に包まれました。

第2部では、仲間の自治会主催によるお祝い会が和やかな雰囲気の中で行われました。豪華な食事を楽しみながら、入所から2年間の思い出を振り返るスライドショーを鑑賞し、仲間からは「これからもみんなと一緒に頑張らしましょう」と温かいお祝いの言葉が贈られました。最後は、仲間全員で「栄光の架橋」を歌い、心のこもった温かな成人式となりました。

